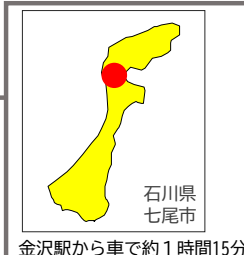


七尾市鉦打地区 鉦打ふるさとづくり協議会 (石川県)



過疎化高齢化を背景に30年前に協議会を設立し、耕作放棄地の増加、土地持ち非農家の増加等の課題に対応しながら一層の効率化・収益向上に努め、農用地保全や地域資源活用を推進。金沢大学学生や農業インターン生など「ヨソモノ」を積極的に受け入れ、一緒に地域を盛り上げている。

対象地域

- (事務局名)
美土里ネットなたうち
- (地域の範囲)
旧市町村(10集落)
- (土地面積 (R4.6月時点))
2,800ha
- (農地面積 (R4.6月時点))
224ha
- (世帯数 (R4.6月時点))
298戸

構成員

- ・鉦打町会長会
- ・美土里ネットなたうち
- ・鉦打壮年団協議会
- ・鉦打女性会
- ・鉦打老人会
- ・NPOなたうち福祉会
- ・農事組合法人なたうち
- ・藤瀬霊水公園管理組合
- ・朱鷺の棲む鉦打クラブ

助言・支援機関

- ・【県】石川県
- ・【市】七尾市
- ・在京鉦打郷友会
- ・関東中島町友会
- ・金沢大学
- ・株式会社御祓川〔デジタル〕
- ・一般社団法人 持続可能な地域社会総合研究所 藤山浩氏

取組内容

主な取組

今後の展開

農業

- 気象センサーでデータ取得
- 水位センサーが計測データをスマホに送信し、自動で水管理(給水栓自動管理)
- 農業インターンシップを経た新規就農・定住

- データを蓄積し、各種の生育状況を予測、**新規就農者等に栽培技術を継承**
- 田の**灌漑作業の合理化、省力化**で労力軽減により**経営面積拡大**
- 新規就農のさらなる拡大



農用地保全

- 住民参加による用排水路や農道の維持管理を行う体制づくり(アグリサポート隊)

- **農地持ち非農家を中心にアグリサポート隊の積極的活動により、担い手農家は営農活動に専念できる体制を推進。**



地域資源

- 農作業体験からなるツーリズム
- 伝統行事などの地域資源の見える化(ワークショップ)
- 無人直売所を開設。店内にカメラを設置し、遠隔地から在庫管理、ポスレジ活用

- **無人直売所の増築により、地区内外の地産地消の拡大による所得の向上**
- **生きがい活動のさらなる促進**



生活サービス

- デマンドタクシーの運行
- 安否確認サービス(照明操作が24時間なかった場合、民生委員のスマホに連絡)
- 弁当の配食サービス

- 将来の利用状況を予測しながらサービスを充実



インフラ

- 光ファイバー整備済

- 情報通信環境の維持、活用